

# 良 友

良二君と良き友に

県議会議員田中良二後援会だより

## 第 9 号

〒895-0027

薩摩川内市西向田町 6-32 サンビル 5F

TEL 0996-22-1011

FAX 0996-22-1088

## 県議会だより ( H 2 0 . 1 2 月 議 会 )

夢に向かって改革発展

### 中小企業への融資対策を

世界的な経済不況の津波が日本の地方にまで直撃し、予断を許さない状況ですが、9月議会に続いて12月議会においても、中小企業への融資枠の拡大（プラス60億円で合計350億円）が可決されました。



『政策提言と行動』

### 緊急雇用対策を

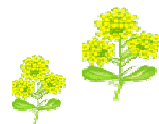
本県においても多くの雇い止めが出ているため、12月に「臨時職員としての雇用」「県道、河川の維持管理」「さらなる融資枠の拡大」など、総額40億円の緊急雇用対策が打ち出されました。



## 委員会だより こんな質問をしています

### 教育振興基本計画の策定 ～ 徳育の重視を

知育、体育もさることながら、戦後教育を振り返る中で、委員会では、特に徳育（礼儀、思いやり、道徳教育）を重視すべきとの議論が集中しました。私は、「武道の必修化」を推進していますが、徳育の一環としての主張です。



## 田中県議からの提言 こんな政策・構想の提言をしています

### 地域職業訓練センターの存続と充実を

国の機構改革により「雇用能力開発機構の廃止」が閣議決定されましたが、県内でも不況による雇い止めが続出する中で、一層、川内地域職業訓練センター（青山町）の機能充実を提言しました。  
(H21. 1. 16委員会)

### 教育振興基本計画に「学校と地域との連携・協力」の視点を



県教育委員会から示された12月の教育振興基本計画の素案「計画実現に向けて」には、「学校と地域との連携・協力」の視点がなかったため、計画搭載を強く提言しました。

(H20. 12. 12委員会)

政治倫理要綱等により、県議は、年賀状・電報等を出すことが禁止されていますので、事情ご理解をお願いいたします。

# 田中県議の考え方

## 原発3号機の環境影響評価と増設申し入れについて

環境影響評価と増設問題については、第一に 県民の「安全・安心」観点からの徹底した審議・議論を行います。また、1、2号機についても、これまでの安全管理、県財政への影響、電源地域振興の視点から、総合的な評価（成果と課題）の議論を喚起していきます。



## コミュニティだより



### 藤本の田園グラウンドゴルフ (写真 H20. 11/2)

榑脇町藤本地区で第4回目が開催されました。段差のあるグラウンドコンディションのせい、珍プレーの続出でしたが、コミュニティの力強さと明るさを実感しました。



### 話 題

#### ～ 鶴が来た ～

1/14、田中県議が、高城川の災害復旧現場に行ったとき、偶然、4羽の鶴の撮影に成功しました。  
<平成中、城上小の近くです>



## 県議会一コマ

### 県議の定数削減

定数の法律の上限は56人ですが、現在54人です。

H23の県議選では、50人あるいは51人とすることは内定しています。

選挙区の数と、選挙区ごとの人数と併せて、3月議会に提案予定です。

## ～笑い・ユーモア～

### 一番、短いあいさつ

- 田中県議は、20年間の消防団員歴があります。  
1月6日の消防出初式では、恒例の「一人3分間以内のあいさつ」をすることになった。  
かつて、朝霜バリバリの極寒の中で、ブルブル震えながら、ある人の20分間のあいさつを聞いた経験から、簡潔なあいさつを考えた。
- 『薩摩川内市消防団員の皆様、今年一年、心身の健康に十分、注意され、市民の安全・安心のために奮闘してください。ともに、がんばりましょう。終わります。』と、気合を入れて、15秒で終了。
- このあと各地区の団員慰労会で、「一番、短いあいさつ」は、大好評でありました。ちなみに、これまでの最短記録は20秒だったそうです



※ 田中県議の議会質問状況は、県議会ホームページに掲載されています。